



ケータイ

2012年(平成24年) 5月13日発行

主な内容

- 1〜2……頼りになります。民生・児童委員
- 2……伊賀地域の高校再編活性化説明会
- 3……まちの話題
- 4……6月の相談、住宅用火災警報器、広報なばりが全国で3席入選

発行/名張市企画財政部広報対話室 〒518-0492 名張市鴻之台1-1 ☎0595-63-7402 ✉pr@city.nabari.mie.jp 🌐http://www.city.nabari.lg.jp



給食ボランティアグループのメンバーとしても活躍している濱川さん。「いつもありがとう、皆さんが気にかけて訪問してくれるから安心です」。そんな声を聞くとやりがいにもつながるそうです。

頼りになります。 民生・児童委員

皆さんは、民生委員・児童委員(民生・児童委員)をご存知ですか。高齢者や障害者、子育て家庭など、地域の皆さんの相談相手になったり、行政や関係機関とのパイプ役になったりと、その役割は多岐にわたります。

その一方で、「活動内容が分からない」という声も……。そこで、今号では、すずらん台地域の民生・児童委員の一人濱川るりさんの活動をご紹介します。

健康福祉政策室 ☎63・7579

地域の皆さんが安心して暮らせるようにお手伝い

すずらん台地域の民生・児童委員の濱川さんは、普段担当する地区の高齢者や子育て家庭の実態を把握し、困ったことがあれば相談にのったり、福祉の制度を説明したりしています。また、まちの保健室や行政とも連絡を取り合いながら、よりよいサービスが受けられるように支援しています。

すずらん台地域には、濱川さんの他に7人の民生・児童委員と児童福祉を専門とした主任児童委員が1人います。定期的に、みんなで集まって難しい事例や課題を見つけては、子どもから高齢者まで誰もが安心して暮らせる町にするため、自分たちに何ができ

地域のさまざまな団体の活動にも参加しています

濱川さんは、民生・児童委員の活動だけでなく、さまざまな団体の活動にも積極的に参加しています。

給食サービスのボランティアでは、調理、配達を担当し、高齢者の見守りにつなげています。また、放課後児童クラブや子育てボランティアの活動など、子育て世代の集まりにも顔を出し、参加者のよき相談役になっています。さらに、すずらん台町づくり協議会の活動にも加わり、地域のさまざまな活動に目を向けながら、情報交換をするなどしています。

地域の活動に参加することで新しい出会いがある。そして、私たちの活動を理解いただき、協力してくれる人も増えていきます。人との出会いが、民生・児童委員の活動にもつながり、地域の皆さんの新しい支援に結びついています」と濱川さんは笑顔で話します。

民生・児童委員 濱川さんのプロフィール

民生・児童委員になって11年目。すずらん台3区(東1番町)の約170世帯を担当。そのうちひとり暮らしの高齢者などの見守りが必要な人は20人になります。また、地域でさまざまな団体の活動にも積極的に参加。町づくり協議会が取り組んでいる地域ささえあい事業「ライフサポートクラブ」の事務も担当するなど、地域で信頼され、毎日のように活動しています。



2ページに続く